

**2017 年
3 月号**

発行日 平成29年3月15日(第106号)
(月1回/毎月15日発行)
発行元 オフィスタ広報・宣伝部
東京都新宿区西新宿5-8-1 第一ともしビル

特集：『出張について（地方へのお出張編）』

/オフィスタ総務部

オフィスタ NEWS 第106号発行にあたって

厳しい寒さが続くなか、梅や桜の咲く季節となりました。道端に咲いているところを見かけて少し気持ちが安らぎました。気が付けばもうすっかり3月という印象です。

さて、三月と言えば卒業式シーズンですね。子どもたちも準備で忙しいかと思いますが、保護者の方や親せきの方、会社の方々も準備などで大変な月になりますね。卒業式があるので、お休みしますという場面はよく見かけます。参加できるのであれば華やかにしたいところですが、浮いてしまわないように周りの方がどのような服装でいらっしゃるのか気になるところです。基本的には正装であれば大丈夫ですが、出来れば地味過ぎず派手過ぎず他の父兄と被らないスタイルで式典に参加したいですね。式典は着物でという方もスーツスタイルの方ばかりの中に、一人で着物というのは勇気がいるものです。ダーク系のスーツなどにブラウスなどで華やかさをプラスするというのが一般的だそうですよ。育児に対して協力的な会社も増えてきていますから、昔と比べて少しはお休みを取りやすくなっている事と思いますが、お休みを頂いたら次の出勤でのフォローは忘れずに。

“はたらきたいという気持ちを大切に“そして
”家庭もお仕事も大切に“

オフィスタは仕事と家庭の両立を目指してはたらく女性/ママさんを応援します。

今回のオフィスタ NEWS もお気軽に読んでくださればと思います。



- オフィスタのホームページをご覧になったことがありますでしょうか？オフィスタではWEB上でも色々なお仕事、メルマガバックナンバー、Q&Aなど有益なコンテンツを揃えております。

アドレスは下記↓

<http://www.offista.com>



お問合せ先 : Mail. info@offista.com
TEL.0120-178-172 (フリーダイヤル)
FAX.03-3379-5596

編集 オフィスタ広報・宣伝部 メルマガ担当係
発行 日本プランニング株式会社 <http://www.offista.com>
はたらく女性を応援します/育児とお仕事 人材派遣のオフィスタ
※オフィスタ NEWS バックナンバーもホームページから閲覧できます。



@offista



@offista_twt



@offista

(C)2017 OFFISTA

特集：『出張について（地方へ出張編）』

/オフィスタ総務部

デスクワークのお仕事メインの方はオフィス内にいることが多いですが、ときには書類をお得意先に届けてきて欲しいなどのお遣いを頼まれる場面もあるでしょう。ただ、近場ならともかく宿泊を要する地方出張の場合は色々準備などもあって大変ですよ。先日、久々に出張に行ってきたのでその模様を記録してみました。女性の方は、特に事務系のお仕事に就いている方はあまり機会がないかもしれませんが、いつか出張に行くこともあるかもあるかもしれませんので出張ってこういう感じなのか程度でも皆さんに伝われば幸いです。

今回わたしの担当したお仕事は講習会の地方会場運営です。一般社団法人日本雇用環境整備機構（理事長：石井京子）の主催する資格講習会「雇用環境整備士資格講習」の地方会場です。オフィスタは当該機構の事務局運営を委託されている関係で、わたしどもオフィスタ職員もこういうときは運営及びお手伝いに駆り出されます。育児・障害・エイジレスの雇用促進のための専門知識者養成を目的とした講習会で、全国各地の企業総務・人事担当者・行政担当者・社会保険労務士など雇用に携わる方々が参加している定例講習会です。最近では東京だけでは追いつかず、全国各地からも開催希望の声をいただき全国可能な限り開催規模を拡大しています。

今回わたしが担当した地方会場は以下です。結構なハードスケジュールでした。というのも全国行脚の出張予定にわたしが出向く予定は元々なかったのですが、予定していた出張担当者が急に体調を崩し年末から入院してダウンしてしまったため、**急遽わたしが同僚の女性職員と一緒に出張に行くことになりました。**

2月 9日（木）札幌会場

2月13日（月）大阪会場

2月14日（火）福岡会場

2月15日（水）福岡会場

2月16日（木）広島会場

2月17日（金）広島会場

丸一日講習が毎日ビッシリ、しかも移動も伴ってこれは考えただけでも大変だ～という気持ちになりました。

【2月9日 札幌会場】

まず出張第一弾は北の大地札幌へ。一番の心配は飛行機が**離発着できるかどうか**です。前日はAMまでに通常業務を終わらせて、昼から持ち物の最終チェックです。会場に東京から送った荷物が到着していることを確認して準備万端（荷物も会場と事前打ち合わせをして、雪で遅延することを考慮して早めに宅急便を手配しました。航空便を使うエリアの場合は陸路の時プラス2日くらい早めの事前手配が大事です）。天気予報を確認して羽田に向かいました。17:35発の飛行機で千歳空港に着いたのは19時を回っていました。札幌市内は空港からが大変！市内まで雪景色を眺めながら旅していると、数時間前まで東京の事務所にいたのが嘘のよう、さすがに北海道は寒い…。たとえ夜分でも必ず会場を確認、その後ホテルにチェックイン、会社に連絡してやっと一息つけました。講師の先生は深夜近くに到着とのことなのでこれより先は出張のお楽しみを堪能することにしました。



【札幌と言えば味噌ラーメンですね！出張の醍醐味はコレ】

当日は10:00～12:00が午前の部、13:00～17:00が午後の部です。会場には9:00入りで準備です。昨日のうちに会場の下見をしていたので場所も施設内も把握済み。東京会場ですと勝手知ったる施設であったり、アルバイトもいるため人手も困らないのですが、出張の時は知らない土地で限られたスタッフ（今回は自分たち2人きり）で運営しなければなりません。会場設営・受付・資料配布・座席誘導・司会・講師対応・問合せ対応・書籍販売・受講料管理・出欠管理・資格者証発行・昼食準備・水差し交換・PC調整…など1日中やることが一杯。



【札幌市内は雪景色、東京とは違う景色のなか講習会は開始】

講習会が無事に終わって荷物の送り返しや設営片付けを済ませて会場を出ると 18:00 でした。札幌をゆっくり堪能したいところですが、明日はオフィスタの大事な業務が詰まっているため疲れた体に鞭打って帰路。帰りの飛行機が 21:00 発だったため“札幌雪まつり”を見学しながら空港へ、夕食をとったりお土産を買ったりして時間を潰します。羽田に着いたのは 23 時近くで、家に着いたのは深夜 0 時過ぎ。札幌の前に東京会場を 3 会場程こなしているのに慣れているはずなのですが、知らない土地で講習会運営はいつやってもグッタリです、さて明日のために早々に床へ。やっと 1 会場終わりました。

【2月13日 大阪会場】

今日是大阪で開催です。5 会場連続開催の遠征がスタートしました。地方会場の中では受講者数が多いのが特徴ですが、大阪は毎回開催していることもあり会場も何度か利用しているので札幌に比べれば安心。また、現地の受け付けのアルバイトをお願いしておいたので受講者が多くても大丈夫！こういうときはさすがオフィスタ、本業が人材派遣会社ですので全国どこに行ってもスタッフさんに困ることはないのだから心強いと思います。

ただ今回は、月曜日開催なので前日の日曜日から休日返上で大阪入りしなければならなかったのは大変でした。講習会が無事に終了してホッとするのも束の間、このまま福岡へ移動です…。福岡のホテルに到着すると既に 22 時を回っていました。



【東京と並び大阪会場は毎回満員御礼、受講者も真剣】

【2月14日 福岡会場（初日）】

はじめての会場なので勝手がわからず気苦労もありましたが、なんとか 2 会場目もこなしました。今日は移動がない日なので、昨日よりもゆっくり博多市内観光をしようした後輩 2 人一緒に色々見て回れました。先週は札幌、今週は博多と 1 週間で日本の北と南にそれぞれいるというのも不思議なもの。旅行では起こりえないことも仕事では起きる。商社マンなどはそれこそ世界中を飛び回っ

ているのかもしれませんが、事務職では体験できないことも経験できるので、たまの出張もいいものです。



【全国の講習会場を担当してきました、お疲れさまでした】

【2月15日 福岡会場（2日目）】

今日も福岡で朝から講習会です。雇用環境整備士は育児者雇用（Ⅰ種）、障害者雇用（Ⅱ種）、エイジレス雇用（Ⅲ種）に科目が分かれています。今回福岡では昨日がⅢ種、今日がⅡ種の講習会なのです。昨日も受講していた方もいらっしゃいますし、今日初めて参加する受講者もいらっしゃいます。出張で感じるのは、受講者もその土地柄がでるといえるのか、福岡の受講者は比較的小さな方が多いのかな～と感じたり。13日の夜から3日間も滞在していると中洲をはじめ札幌に負けず劣らぬ“食の都”博多の良さに魅かれてしまいそうですが、終了後に片付け・荷物の送り返しなどをしたら、もう広島へ向かわなければなりません。夕食は広島で本場お好み焼きを講師の先生と食べることにしました。



【鉄板で食べる広島のお好み焼きは絶品で美味しい】

【2月16日 広島会場（初日）】

昨日は夜遅くに広島に到着したのですが、実はわたしの出身は広島なのです。土地勘もあるので初めての広島開催・初めての会場でしたが安心でした。どの会場の受講者も真剣に講義を受けていて、育児・障害・エイジレス雇用の問題は全国的に深刻で、特に企業担当者は大事なテーマとして捉えていることがよくわかります。今日の講師は理事長の石井京子先生です。私どもと一緒に全

国を回っていただきお疲れのことと思います。1日中講演しているわけですから、運営している私たちより大変なのだろうなと考えると、ご協力いただいている講師の方々には感謝の気持ちでいっぱいです。

最近パワーポイントを使って講義を行う先生が殆どです。事務局が忘れてならないのがパソコンとプロジェクター、そしてデータ（USB）などです。特に今回のように複数地方会場の時はプロジェクターを持ち運ぶか、それとも会場で借りるか（予算との勘案）も事前準備の大事なところですよ。頭の中で何度も1週間の講習スケジュールや講義風景をシミュレーションすることが大事です。とはいえ当日になって録音機忘れた・レーザーポインター忘れた・差し替えデータをUSBに入れてくるのを忘れた…などミスはありますので、どれだけ経験値を積んでも講習会のような一発勝負の場面というのは緊張します。「ちょっと忘れ物したから会社に取りに行ってきます」が許されないのが出張なので尚更です。講習会運営というのは肉体的な疲れよりも、やはり人と接するという点で精神的な疲れの方が大きいような気がします。接客業ともまた違った仕事だと思いますし、単発スポットでイベント補助などのお仕事はオフィスタでも結構ありますので、ご興味がある方は是非お試しください。

明日はいよいよ出張も最終日。ちょうど講義が終わり片付けをしている頃に明日の講師の先生も広島に到着。オフィスタの顧問社労士である馬場実智代先生が明日の講師です。日頃お世話になっている先生と広島で一緒というのも珍しいことです、美味しい料理とお酒に舌を打ちながら親睦も深められるのも出張ならではの楽しみ。仕事終わりの一杯はたまりません！

【2月17日 広島会場（2日目）】

今日が出張最終日。日曜日から始まったロードですが、長かったようなあつという間だったような。とにかく札幌から通算してわずか10日間のことなのにドッと疲れしました。でも今日が最後なので頑張りました。全ての会場で全力投球でなければ受講者の方にも失礼です。特に受講料は何百万円にもなることがあるので、わたしたち受付担当者がしっかりお金の管理を徹底しないと怖いんです。少人数で受付をするときの一番の注意点です。

全ての地方会場が終了しました。私は有給休暇を1週間もらってこのまま広島の実家で休暇です。東京ではまだこの後も東京会場が残っていますので本部職員は大変かと思いますが、そこは他の皆さんにお任せしました。

出張というのは仕事の中でも特殊です。私の出張模様からもわかるように、出張というのはどこからどこまでが業務で、どこまでがプライベートタイムなのか線引きが非常にわかりづらくなります。そのため派遣スタッフが出張に行くという場面は少ないかもしれませんが、オフィスタではかつて海外出張に抜擢されたスタッフさんもありますので、派遣だから出張に行けないということもありません（強制的に行かせることもありませんが）。



【講義風景、この日の講師はオフィスタ顧問の馬場先生】

出張から得るものは、任された仕事を組織外の環境で遂行しなければならないということ。どんなお仕事でも同じだと思いますが、業務の全体像を把握できる理解力、業務の流れをイメージできるシミュレーション能力、何か起きた時に頼る人がいなくても対応できる責任能力、必ずしも指示を与えてくれる人がいなくても仕事を動かせる判断力・決断力、これらが備わっていなければ出張は任せてもらえないかもしれませんが何事も勉強です。また、出張前に通常業務を2週間分以上こなしておかなければならなかったのが出張の前は非常に残業が増え大変でしたし、同時にこれだけ事務所を空けてしまうと出社してからどれだけ書類が山積みになっているかも心配でしたし、こんなに長く家を空けると家のことや夫のこととか何かと心配事も増えます。男性の出張と女性の出張はいささか異なる面もあると思いますが、これも将来への糧になると考え良い勉強させてもらったと思って前向きに捉えています。ちなみに夏は地方10会場予定と噂されていますので、今から戦々恐々なのですけど…。



【おまけ 札幌雪祭りで見事だった凱旋門の雪像】

☆☆お仕事Q&Aコーナー☆☆

質問者：E.Mさん 28歳女性

Q. わたしはハケンではたらいしています。先日ニュースで某会社（コンビニ店舗）が「欠勤をしたアルバイト従業員の給与から罰金を徴収していた」という件が取り沙汰されていました。欠勤で罰金なんてヒドイという意見と、仕事に従事しているのだからシフトが狂うような欠勤はすべきでないし自業自得という意見に分かれていました。どちらの意見ももっともな感じはしますが、欠勤と給与の関係について教えてください。

なお、私の見解としては、欠勤で会社に迷惑をかけたとしても会社が給与から罰金を徴収するのは違法だと思います。但し欠勤によって業務上の迷惑をかけたのであれば会社から損害賠償を請求されたら支払わなければならないと思います。労働法と民法を別個に考えればよいのではないかと思いますのでいかがでしょうか？

A. 派遣労働契約も契約ですので、派遣スタッフとはいえ正当な理由なく欠勤した場合には、会社に対して債務不履行として欠勤によって生じた損害賠償が必要になります。罰金は1日欠勤した位では懲戒権の濫用として無効だと思います。が、**頻繁に繰り返される場合には損害賠償として労働者から徴収するのは“適法”**です。この場合、懲戒処分1回の額につき1日分の平均賃金の半額までと定められており、懲戒処分が数回に及ぶ場合にはその総額が1賃金支払期の10分の1の範囲内までと定められています。なお、民事上の損害賠償にしろ労基法に基づく懲戒処分としての罰金にしろ、給料から直接差し引くことは労基法第24条によって禁止されています。徴収はされないが、会社から請求されたら支払わなければならないという、労働法と民法を別個に考えるあなたの見解は正解です。（大滝）

…＜そのほかの気になるお仕事の疑問募集中＞……

お仕事に関する疑問なんでもどしどしお寄せ下さい。オフィスタの顧問社労士をつとめる大滝岳光先生（神奈川県立産業技術短期大学）と馬場実智代先生（馬場社会保険労務士事務所長）がお答えしてくれます。

▼あなたのお悩みも受け付け中。仕事や職場に関する疑問をお寄せください！

▼過去のQ&Aバックナンバーはオフィスタ・ホームページからダウンロードできます。

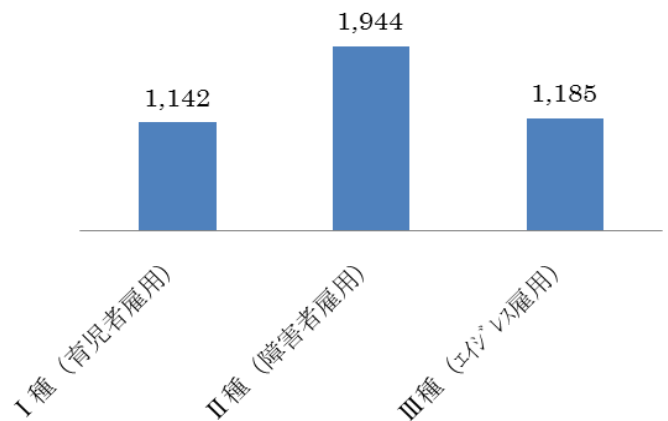
<http://www.offista.com/coffee/index/coffee.html>

☆☆日本雇用環境整備機構からお知らせ☆☆

/オフィスタ業務管理部

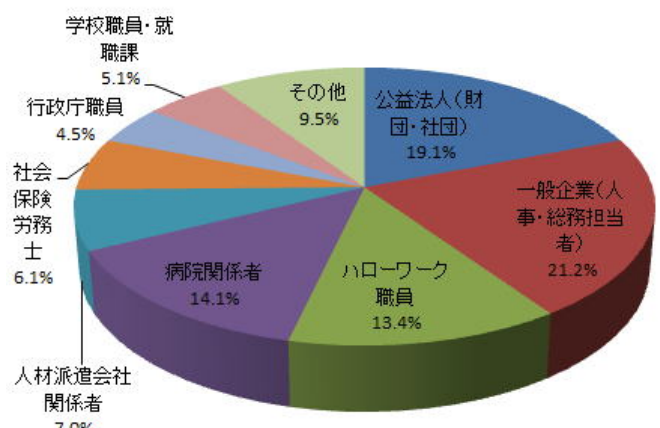
◎雇用環境整備士数：全国延べ 4,271 名

（内訳：Ⅰ種 1,142 名、Ⅱ種 1,944 名、Ⅲ種 1,185 名）



◎雇用環境整備士資格者の内訳

公益法人の事務局職員や企業の役員・人事・総務担当者、ハローワーク職員の方が積極的に雇用環境整備士として各々の職場で育児・障害・エイジレス雇用に対する職場環境を整備するために活躍されています。スタッフに安心感を持っていただくために多くの人材派遣会社・人材紹介会社でも雇用環境整備士が自社内に設置され始めています。顧問先企業の労働問題・職場整備の要望に応えるために社会保険労務士の方も整備士として活躍する方が増えてきています。



雇用環境整備士の資格講習会は、次回夏頃開催（東京・大阪・福岡・名古屋・仙台・札幌・香川など）が予定されております。次の開催が決まった時に案内を希望される方は以下より。

<http://www.jee.or.jp/workshop/workshop.html>

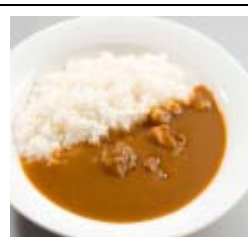
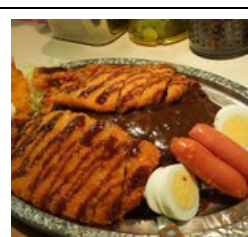
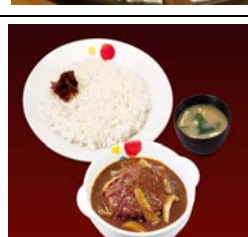
（出典：一般社団法人日本雇用環境整備機構ホームページ）

<http://www.jee.or.jp/eei/eei.html>

☆☆美味しいカレー・チェーン店を探せ☆☆

/オフィスタ広報・宣伝部

先々月号で私のお気に入りのラーメン・チェーン店を載せてみましたが、ラーメンと同じく国民食“カレー”も個人的独断でランキングしてみました。読んでも実際に食べに行けなければつまらないので、今回も皆さんが気軽に行けるように都内でチェーン展開をしているお店のみに限定してみました。香辛料の大量輸入はハウス食品とエスビー食品が独占しているため、ラーメン屋などと異なりカレー専門店としてチェーン展開するのは日本では極めて難しいらしいです（唯一全国展開に成功したCoCo壱番屋はハウス食品の子会社だから可能だった）。カレーチェーン店は稀少なので食べ尽してみませんか。

第1位 「新宿中村屋カレー」 昭和2年に純印度式カレーとして発売され、チェーン店と呼ぶには高級すぎる歴史あるカレー。数あるカレーを食べましたが、これに勝るものはない芸術品。たまにどうしても食べたくなる味。ルー以外にもチキン肉が絶品。	
第2位 「上等カレー」 大阪で人気のカレーチェーンですが東京に進出するや話題になりました。口に運ぶと甘く、その直後にピリッと辛さを感じる甘辛で癖になる中毒性があるカレーです。トンカツがお勧め。サービスで生卵が付きます。	
第3位 「C&Cカレー」 鉄道会社が運営しているため駅構内や駅付近を中心に展開。350円～の低価格でつい寄ってしまう立ち食いそばの感覚のカレー。長年この味に慣れた常連客で、昼時は会社員の行列も頻繁。場所柄、女性の常連客も多い。	
第4位 「ゴーゴーカレー」 黒く濃厚な味と風味が特徴の金沢カレーの火付け役。55の工程で55時間寝かせたルーを使っているのが店名の由来？色々こってり乗せるのが流行りで二郎ラーメンのカレー版といった雰囲気女性が少ないらしい。	
第5位 「松屋カレー」 カレー専門ではないので反則かもですが松屋カレーは本格派。好みは分かれるかもしれませんが、風味豊かでタマネギなど具材たっぷり入っているし私は毎日食べても飽きない味。ハンバーグカレーがお勧め。味噌汁付き。	

【次点：SoupStockTokyo、麴町カレー、CoCo壱番屋…etc.】

☆☆行政ニュース☆☆

/オフィスタ人事管理部

『厚生労働省が発表した 2016 年の毎月勤労統計調査によると、賃金の伸びから物価変動の影響を差し引いた実質賃金は前年比 0.7%増となり、5年ぶりのプラスだった。賃金が伸びた一方、物価が下落し、実質賃金を押し上げた。実質賃金の伸びは10年（1.3%増）以来の大きさだった。基本給に残業代、ボーナスなどを合わせた1人当たりの現金給与総額（月平均）は0.5%増の31万5372円と3年連続のプラス。同省は「16年春闘で基本給を底上げするベースアップ（ベア）が相次いだ影響が大きい」（雇用・賃金福祉統計室）とみている。現金給与総額のうち、基本給に当たる所定内給与は0.2%増の24万267円、ボーナスなど特別に支払われた給与は2.0%増の5万5637円。残業代など所定外給与は0.6%減の1万9468円だった。』（2017.2.6付 時事通信）

実質賃金 0.7%増というのはどのくらいの額になるのでしょうか。そのまま受け止めるなら時給 1,000 円の人が昇給で 1,007 円になったということでしょう。政府の目標値で賃金 3%アップという底上げ論が掲げられていましたが、最近めっきり聞かなくなりました。実質賃金で 1%未満となると景気の上昇はまず感じられないことでしょう（勤労統計調査なので公務員給与も含まれているでしょうから、民間企業の賃金が 0.7%増もあるのかどうか疑問ではありますが…）。注目したのは残業代が 19,468 円という額。25%割増で支払われていてこの金額とすれば、平均月 10 時間程度と読み取れ、ますますの数値ではないかなと思います。時給 1,000 円→1,030 円だと確かに大幅アップだな～と思うかもしれませんが、まだまだ日本の景気は上向きになりそうもないし暗く落ち込んでしまいそうですが給料だけが全てではない！…と頑張っていきましょう。

派遣クイズ

地方に出張（宿泊を要する出張）するときの悩ましい以下の事項のうち、誤っているものはどれでしょう。

- ①現地までの移動時間も勿論勤務とみなされる。
- ②飛行機が墜落した場合は航空会社の補償が適用されるため労災は通常より減額される。
- ③お客様を現地の美味しい店に連れていき接待するときは経費で落としてもよいが、お客様と一緒に飲み食いはいずれも自腹である。
- ④出張中は仕事が終わったら必ず会社または上司に電話で一報入れて報告したほうがよい。

（答えは最終ページ）



☆☆お仕事情報コーナー☆☆

経済産業省系公益法人でのお仕事

国内の景気動向調査、マーケティング調査等を行っている公益法人（公益財団法人）での経理のお仕事。経験者優遇で、週 2～3 日勤務。勤務時間は 5～6 時間で応相談です。扶養の範囲内ではたらきたい主婦・ママさん歓迎します（オフィスタなら 130 万円内の扶養内勤務が可能）。お子様がいても理解ある職場、ママさんも多数。

形態：派遣（長期） 採用人数：2名のワークシェア
勤務地：錦糸町（JR 錦糸町駅より徒歩 3 分）

勤務：月～金で 2～3 日、10:00～16:00 程度で相談

時給：1300～1350 円（交通費別途支給）

応募条件：

- ①簿記二級以上取得者で経理実務経験のある方のみ
- ②長期ではたらける方のみ（最低でも 5 年以上希望）

このお仕事はメルマガを愛読いただいている方にお知らせしている非公開のお仕事です。エントリーはメールまたはお電話にて受付けております。（その他のお仕事についてはオフィスタ公式ホームページをご覧ください）

いいお仕事との出会いは一瞬です。

“明日からではなく”

<http://www.offista.com>

…<メルマガ オフィスタ NEWS について>……

★お問い合わせ先

●配信停止

<http://www.offista.com/mailout.html>

●本誌定期愛読を希望（無料）

<http://www.offista.com/mailin.html>

●メールアドレス変更

<http://www.offista.com/mailchange.html>

●プライバシーポリシー

<http://www.offista.com/privacy.html>

●バックナンバーは下記からダウンロードできます

<http://www.offista.com/melmaga.html>

☆☆編集後記☆☆

〇おわりに

今年の 2 月から始まったプレミアムフライデー。ニュースでは大きく取り上げられていましたが、制度が導入された企業はどのくらいあるのでしょうか。月末金曜日の午後から土日もお休みだと近場の海外にも行けそうですね！時間にゆとりができるとプライベートも充実できそうですが、3 月の最終金曜日は月末最終日で年度末ということもあり、とてもプレミアムフライデーとかいってお祭り気分ではられない状況でしょうが、頑張った自分には時々プレミアムなご褒美を与えながら、まずは仕事も家庭も何かと忙しい 3 月を乗り切り、新しい年度に向けて頑張ってください。 Hiroko 記

オフィスタ NEWS 第 106 号作成委員

編集長	Hiroko	オフィスタ広報・宣伝部
編集	Reiko	オフィスタ経営企画部
監修	makoto	オフィスタ業務管理部
執筆	Yakka	オフィスタ総合管理室
	Nozomi	オフィスタ人事管理部
	Ryoco	オフィスタ総務部（監修補佐）
協力	大滝岳光人事労務研究所 馬場実智代社会保険労務士事務所 一般社団法人日本雇用環境整備機構	
出典	厚労省勤労統計調査（2017.2.6 付 時事通信）	

派遣クイズの答え：②が誤り「労災は適用される」

飛行機事故の場合、航空会社からの補償があったからといって労災が適用されなかったり減額されるということはありません。但し、業務上の移動に限ったことであり私用で飛行機に乗っていた場合には労災は適用されません。なお、業務命令を受けて出張しているわけですから①移動も当然勤務とみなされます。③地方に出張すれば現地の美味しい食べ物を満喫したいでしょうが公私混同しないように経費はよく考えて適正に使いましょう。④上司にその日の報告をするのは当然です。上司と一緒に出張の場合でも、会社の同僚に一報入れて状況報告や連絡事項確認を忘れずに。

MEMO：

このメールはオフィスタ・メルマガ希望者及びオフィスタ関係者へお送りしております。

この内容に覚えがない場合や、システムに関するお問い合わせは下記まで。

お問い合わせフリーダイヤル／0120-178-172

お問い合わせ受付時間／10:00～17:00（土・日曜日、祝日を除く）

本誌の一部または全部を無断で引用、転載、放送することは、法律で定められた場合を除き、著作権者の権利の侵害となります。あらかじめ許諾をお求めくださいますようお願いいたします。



オフィスタは次世代育成支援対策推進法第 13 条に基づく
厚生労働大臣認定企業です。

「保育園落ちた、もう働けねーじゃん」なんて言わずに「預けられないなら子供と出勤すればいいじゃん」ただそれだけのことじゃん。育児者専門のサイトだからこそ、そういう職場と出会えますよ。

育児・障害・エイジレスの **無料**
マッチングWEBサイト

育児・障害・エイジレス(35歳以上)の方のためだけの専門求人サイト
「はたらきたい育児者・障害者・エイジレス」と「育児者・障害者・エイジレス
を採用したい企業」とのマッチングを目的とした支援サイトです。



- ◎ 育児者・障害者・エイジレス(35歳以上)の方の求人募集広告を出したい企業は、**無料でご利用**できます。一般社団法人日本雇用環境整備機構が運営する公益目的事業としての支援サイトですので費用負担は一切ありません。(採用の成約料なども一切ありませんのでご安心ください)
- ◎ 求人広告はPCで作成して、その場で即インターネットに掲載可能。365日24時間いつでも求人広告の掲載や取り消しが自由自在。
- ◎ 1社あたり10枠が割り振られますので、同時に10案件まで求人募集が出せます。社員採用・契約社員採用・アルバイト・パート・人材派遣・新卒採用など全ての求人对応しています。(人材派遣会社・有料職業紹介会社の方々も人材獲得ツールとして本サイトを利用できます)

[illegible][illegible]

指定のフォーマットに入力していくだけで

求人広告がその場でネット掲載！

<http://www.jee-job.com>

1 育児・障害・エイジレスに特化した求人情報が無料掲載できます!!

育児者・障害者・エイジレス(35歳以上)のいずれかの方を採用したいと考えている企業は本サイトに無料で求人広告を出すことができます。

このサイトに掲載されているお仕事は「小さい子供がいるから…」、「障害がある方だから…」、「年齢が上だから…」といった理由で、就業に壁ができていた方も積極的に採用したい、また入社後にもこれら対象者に理解ある雇用環境整備に努められている企業の求人募集のみ掲載している国内唯一の育児・障害・エイジレスの支援を目的とした専用求人サイトです。

2 育児・障害・エイジレスを雇用するにあたって職場の理解度を公開!!

育児者・障害者・エイジレス(35歳以上)の方が雇用されるにあたって、入社してみたら実は理解が全くない職場だった…などというミスマッチをなくするため、企業側には育児・障害・エイジレスにどのような雇用環境を整備しているのかを事前に公開していただきます。採用活動と併せて育児・障害・エイジレスに理解ある職場整備をしている企業として全国にイメージアップPRにも是非活用ください。

3 費用負担なしで、365日 24時間いつでも掲載自由自在!!

育児・障害・エイジレスのマッチングWEBサイトなら365日24時間いつでもパソコンで求人情報を作成して、その場でインターネットにアップすることができますので、急募のお仕事から通年募集まで自由自在に使えます。1社あたり10枠まで求人募集が出せます。

本機構の雇用促進活動事業の一環として運営しているサイトですので、費用負担は一切ありません。本求人サイトで人材を採用に至ったとしても成約報酬等の類も一切ありませんので、安心してご利用ください。

※但し、本機構の情報交流制度法人加盟員になられている企業は20枠まで利用できます。また、加盟員企業は掲載が上位に掲載される特典を付与しておりますこと、ご了承ください。

育児・障害・エイジレスのマッチング WEB サイトに関するお問い合わせ先



運 営：一般社団法人 日本雇用環境整備機構

事務局：〒160-0023 東京都新宿区西新宿5-8-1 第一ともえビル8F

TEL：03-3379-5597 FAX：03-3379-5596

URL：http://www.jee.or.jp MAIL：info@jee.or.jp